

教師ノート

週課	第二年 第八課 第二週
単元	基本的な教理・1
テーマ	神の無限性
タイトル	神について —無限大の神さま—
テキスト	エレミヤ23:24、イザヤ44:6、マタ10:29-30、ヘブル4:13、エレミヤ32:17
参照箇所	創世記17:1、詩篇90:1-2、139:7-11、箴言5:21、エレミヤ10:3-5、 マタイ18:20、19:26、28:19-20、使徒1:8、17:24-28、ユダ25、黙示録1:8、 21:6、22:13
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	エレミヤ32:17
AG 日曜学校教案参照箇所	小下3巻1題9課
メモ(情報・例話など)	※アウトライン・教師ノートは高学年向けに作られています。必要に応じて、聞き手の段階に合うようにアレンジしましょう(低学年が多い場合は、ポイント3「何でもできる神さま」だけを語るなど工夫しましょう)。
□導入	みなさんは、永遠に生きることができますか？この世界のすべてのものは、どんなものでも限界をもっています。どんな優秀な博士もコンピューターでもできないことがあります。どんなにお金や力や美しさがあっても、やがて衰えます。しかし今日は、時間も場所も知恵も力も、全ての限界を超えて、無限のパワーをもっているお方を紹介しましょう。
□ポイント1 神さまは、いつでも、どこにでもおられます	☆空間に関する無限:偏在性・・・みなさんは、例えば、お友だちと野球もしたいけど、家族とプールにも行きたいなど、スケジュールが重なってしまったとき「同時に2つの場所にいられたらいいのに」と思ったことはありませんか？でも、それは絶対に不可能ですね。しかし、神さまは、同時にどこにでもいることができます。ご自身で「天にも地にも、わたしは満ちているではないか」とおっしゃっています(エレミヤ23:24)。神さまは、この世界のどこにでもおられるのです。神さまは、日本にいるのと同時に、ハワイにおられます。世界で一番速く走れるチーターも、ジェット機でも無理ですが、神さまは、どこにでもおられます。
	☆時間に関する無限:永遠・・・また、神さまは、いつでも、永遠におられます。神さまは「私は初めであり、終わりである」とおっしゃいました(イザヤ44:6、参照黙示録1:8、21:6、22:13)。神さまは昔むかしのず～つと前、世界の初めよりもっと前からおられ、永遠の先、限りない未来までもおられます(詩篇90:1-2、ユダの手紙25節)。そして今もちろんおられます。神さまがいなかったときは、ありません。これからも、神さまがいなかったときは、ありません。人間の肉体の命は限りがありますが、神さまは、いつでも生きておられます。
	☞パウロは「この世界とそこにあるすべてのものをお造りになった神は、天地の主ですから、手でこしらえた宮などにはお住みになりません・・・確かに、神は、私たちひとりひとりから遠く離れてはおられません。私たちは、神の中に生き、動き、また存在しているのです。」と言いました(使徒17:24-28)。もし、木や金属で彫ったモノが神さまなら、神さまは動けないので、人間の方からお参りにいってあげないといけません。本当の神さまは、いつでもどこでも、ともにいてくださるのです(エレミヤ10:3-5参照)。時間をつくったのも、空間をつくったのも神さまですから、神さまがそれに束縛されることはありません。
	☞ある幼い男の子が言ったそうです「神さまはとても大きいから、どこにもいく必要がないんだね。」

□ポイント2 神さまは何もかもご存じです

☆知識・知恵に関する無限:全知性・・・ 神さまは、この世界で起こっていることを、何でもご存じです。イエスさまは、「雀の1羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません。また、あなたがたの頭の毛さえも、みな数えられています」(マタ10:29-30)とおっしゃいました。神さまは、世界中のスズメの動きも、世界の60億人以上のひとりひとりの髪の毛の数もすべてご存じなのです。また聖書には「造られたもので、神の前で隠れおおせるものは何一つなく、神の目には、すべてが裸であり、さらけ出されています」(ヘブル4:13)と書かれています。神さまは、この世界のどこで起こっていることも、過去・未来に起こることも、すべてご存じです。ですから、私たちひとりひとりの性格や人生についても、すべてご存じです。 cf.世界中の人が同時に祈っても、神様は全員の声聞いておられます！

☞ 子どもたちに、神さまがいつも私たちを見張っているという怖いイメージを与えすぎないように注意しましょう。「人の道は主の目の前にあり、主はその道筋のすべてに心を配っておられる。」(箴言5:21)とあるように、神さまは、私たちを見張っているのではなく、愛のまなざしで見守ってくださっているのです。

□ポイント3 神さまは何でもできます

☆全能性・・・ 神さまご自身が、「私は全能の神である」とおっしゃいました(創世記17:1)。エレミヤは「あなたには何一つできないことはありません」と言いました(エレミヤ32:17)。神さまは何でもできます。みなさんも、神さまが何もないところから天地万物を創造し、海を裂いて道をつくり、ダニエルをライオンから守り、ヨナを魚の腹に入れることができたのを知っていますね。神の子であるイエスさまが、水をぶどう酒に変え、嵐を沈め、水の上を歩いたことも知っているでしょう。神さまは、自然の法則を超えた不思議な奇跡を起こすことができます。イエスさまは「それは、人にはできないことです。しかし、神にはどんなことでもできます」とおっしゃいました(マタイ19:26)。

☞ 神さまはウソをつくことができるの？ 神はウソをつくことや、悪を働くこと、失敗することはできません。これは、神の弱さではなく、強さです。偉大で完全な神であるからこそ、力のしるしです。神さまは善だから、悪を行うことはできません。また神さまは愛だから、愛することをやめられないのです。

□結論 神さまは、無限大です

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

☆偉大な神さまをほめたたえましょう。

神さまってスゴイ！と感じたら、とにかくほめたたえよう！この世界をつくり、支えておられる無限大の神さまに、感謝と賛美をささげよう！

☆偉大な神さまを信頼、恐れずに何でもチャレンジしよう！

1. 神さまは、いつでも、どこに行っても、私たちひとりひとりの内においてくださるのです。「私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。・・・私が暁の翼をかけて、海の果てに住んでも、そこでも、あなたの御手が私を導き、あなたの右の手が私を捕えます」(詩篇139:7-11)。イエスさまは、世の終わりまで彼らとともにいると約束してくださいました(マタイ28:19-20、使徒1:8)。また私たちが集まって祈るとき、どこでも必ずいてくださいます(マタイ18:20)。
2. 神さまは、すべての知恵と知識をもっておられます。私たち人間は、知らないことばかりです。まして未来のことは分かりません。しかし、神さまは、私たちの人生の最高の道、最善の方法をご存じです。ですから、私たちは、ただ神さまに信頼してお祈りし、おゆだねしよう。何でもご存じの神さまは、同時に私たちを最高・最善の人生に導いてくださる愛の神さまです。安心してありのままの心をオープンにしよう。
3. 神さまは、何でもできます。私たちの生活・人格・人生を変えることができます。将来ひょっとしたら、科学や技術の発達で、海を裂く道がつくれったり、水の上を歩いたりできるかも知れません。でも、私たちの心を変えてくださるのは、神さまだけです。自分の性質で、変えて欲しいところはどこですか？神さまにしか変えられないことを、大胆に祈って、変えてもらおう！